

# 令和8年度6月補正予算案の概要

## 1 補正予算の概要

一般会計は、既定の予算額から2億200万5千円を増額し、244億229万5千円とするものです。

主な補正内容としては、人事異動等に伴う職員給与関係経費の補正があるほか、歳入では、水道基本料金の減免及び中学生の学校給食費無償化の財源となる物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を新規計上。

歳出の衛生費では、水道基本料金の減免のため水道事業会計繰出金を新規計上。

土木費では、つくば霞ヶ浦りんりんロードに係る橋りょう整備費を皆減、県が行う阿見実穀地区工業団地造成事業の関連事業として、用地交渉等に係る事務費及び地区外公共下水道整備の財源として下水道事業会計繰出金を増額するとともに、当初予算に計上した牛久阿見IC周辺開発事業の土地区画整理事業推進費を皆減。

教育費では、補助金制度の拡充に伴う中学校体育館のエアコン設置工事費を増額、阿見実穀地区の発掘調査のため埋蔵文化財保護事業費を増額、地域未来交付金の採択を受け地域拠点整備事業費を新規計上するものです。

## 2 補正予算の規模

(単位：千円)

会 計 名	補正前の額	補 正 額	補正後の額
一 般 会 計	24,200,290	202,005	24,402,295
国民健康保険特別会計	4,999,000	△2,225	4,996,775
介護保険特別会計	4,180,000	173	4,180,173
後期高齢者医療特別会計	1,476,000	182	1,476,182
水道事業会計	2,010,853	17,848	2,028,701
下水道事業会計	2,756,324	63,943	2,820,267
合 計	39,622,467	281,926	39,904,393

### 3 主な内容

#### 一般会計

##### 歳入

- 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 166,172千円の皆増  
・水道基本料金の減免及び中学生の給食費無償化に充当

##### 歳出

##### 衛生費

- 水道事業会計繰出金 104,235千円の皆増  
公営企業負担金 104,235千円の皆増  
・水道基本料金を6か月間減免

##### 土木費

- 道路新設改良事業 173,969千円の減額  
測量・設計・監理委託料 23,969千円の減額  
道路工事 150,000千円の減額  
・つくば霞ヶ浦りんりんロードに係る橋りょう整備費を皆減  
(委託料10,000千円及び工事請負費150,000千円皆減)  
国が堤防工事において設置する工事用の橋りょうをサイクリングロードとして活用できる方向となったため

#### ○阿見実穀地区工業団地造成事業に係る関連予算の計上

県が行う造成事業に関する事務や必要な整備等を行う

- 県施行事業への変更に伴う組み替え 28,915千円の減額  
用地取得、都市計画決定手続き等に係る事務費 19,518千円  
土地区画整理事業の推進に係る当初予算 48,433千円の皆減
- 下水道事業会計繰出金 64,375千円  
・地区外公共下水道整備に対する繰出金  
(下水道事業会計：整備費 75,075千円、  
うち企業債 10,700千円充当)
- 埋蔵文化財発掘調査費(教育費) 116,786千円  
調査委託料 116,160千円

##### 教育費

- 中学校施設整備事業 89,438千円の増額  
エアコン設置工事 89,438千円の増額  
・補助制度の拡充により体育館のエアコン設置工事費を増額
- 地域拠点整備事業 73,892千円の皆増  
測量・設計・監理委託料 9,746千円の皆増  
建築土木工事 60,269千円の皆増  
・図書館における多世代交流拠点の整備

定例記者会見資料 2026年5月29日 阿見町役場 総務部財政課 029-888-1111 内221
--